

ご使用前に必ずお読みください

ご使用上の注意

けがなどを防ぎ、安全にお使いいただくために、必ずお守りください。 こちらの商品は定員2名です。定員以上のお子様を乗せないで下さい。



この取扱説明書をご使用前に注意深くお読み下さい。また、将来ご使用の為、この取扱説明書は大切に保管して下さい。ここに記載している取り扱い注意に従っていただけない場合、お子様の安全が損なわれる恐れがございますので必ず守り、保護者の管理の下お使い下さい。

YOU2をご使用のお客様へのお願い

この説明書は必要な時に読めるように大切に保管してください。

安全上の注意

- ・ベビーカーを開閉する際はお子様の指などフレームに挟まれないよう、 十分お気をつけ下さい。
- ・このベビーカーは生後1ヶ月から 15 キロまでのお子様を対象に設計されています。
- ・合計耐荷重は 30kg です。(バスケット 5kgは含まない。)
- ・お子様から決して目を離さないで下さい。
- ・ご使用前に全ての安全ベルトやロックがきちんとかかることを確認してください。
- ・ベビーカーを開閉する際はお子様の指などがフレームに挟まれないよう、十分ご注意ください。
- ・お子様にこのベビーカーをおもちゃとして遊ばせないで下さい。
- ・常時お子様には安全ベルトを使用してください。
- ・ご使用前にベビーカー本体、座席部が正常に機能することを確かめてください。
- ・常時お子様には安全ベルトを着用させ、お子様のそばを離れないで下さい。また、ベビーカーの操作・調整している際にはお子様をベビーカーの稼動部から遠ざけてください。このベビーカーを長くお使いいただくためには、ユーザーが日常的にお手入れやメンテナンスをしていただく必要があります。
- ・コサット社から認められていない部品や付属品を代用した場合、安全性を損なう恐れがありますので使用しないでください。
- ・耐荷重を超えるものを乗せたり、正しく折りたたんでいなかったり、認められていない部品やアクセサリーを使用したりすることは破損や故障の原因となります。ベビーカーを安全にご使用いただくためにこの取扱説明書に沿ってご使用下さい。
- ・ベビーカーに定員 (2名) を超えるお子様を乗せたり、耐荷重(30キロ)を超えるものやアクセサリーをたくさん乗せたりしないで下さい。各荷物バスケットには3キロ以上の物を載せないでください。 また重さが偏らないようにしてください。
- ・屋内でのレインカバーの使用はしないでください。また、お子様の熱中症を防ぐため、気温が高い日や熱源などのそばでは使用しないで下さい。
- ・ベビーカーを操作される全ての方がこの取扱説明書を熟読した上でご使用下さい。開閉はスムーズに出来るよう に設計されていますので力づくで操作しないでください。操作がうまくいかない場合はこの取扱説明書をご参照 下さい。
- ・このベビーカーを使用目的以外で使用しないで下さい。
- ・お子様を保護者の助けなしに自分でよじ登らせたり、遊ばせたり、ぶら下がらせたりしないでください。
- ・少しの間でも、お子様を決して一人にさせないで下さい。
- ・ベビーカーが静止しているときはブレーキをかけてください。車や電車が走っている道の近くではベビーカーのハンドルをしっかり持って動かないようにしてください。ブレーキをかけた状態であっても、車・バイク・電車近くで生じる風がベビーカーを動かす可能性があります。
- ・段差がある場所付近でお子様を乗せたり、降ろしたりする場合は十分お気をつけ下さい。階段やエスカレーターで 昇降する際はお子様をベビーカーから降ろし、ベビーカーをたたんで運んでください。
- ・折りたたんだベビーカーがお子様の上に倒れて怪我をする可能性がありますので、お子様の手の届かない所に保 管下さい。
- ・このベビーカーは BS EN 1888:2003 + A-A3:2005 の安全基準に準拠しています。

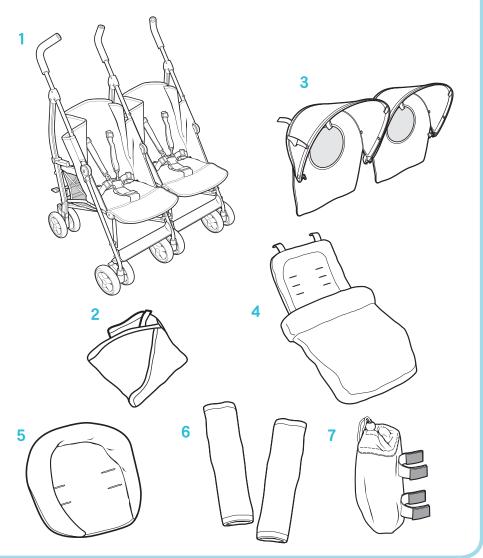


付属品のリスト

以下の付属品がベビーカーと一緒に一つの箱に入っています。

- 1. ベビーカー本体(バスケット付) 2. レインカバー
- 3. 幌
- 5. ヘッドパット× 2 7. ドリンクホルダー× 2

- 4. フットマフ× 2 6. ショルダーパット(ペア)× 2



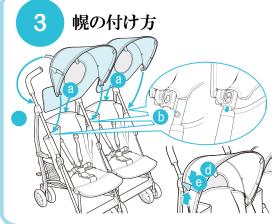


ベビーカーを開くには、まずロックストッパー (a)を解除します。

次にベビーカーのハンドルを持ってやさしく

フロント部分を下げます。 最後にペダル(b)を第2ロックバー(c)がカチッ と音がするまでしっかり押し下げます。

【注意】使用前に必ず全てのロックシステムが かかっていることを確かめて下さい。

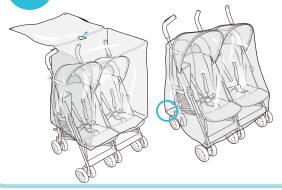


幌を取り付けるには、幌の凹部分を ハンドル側の凸部分にはめ込み、

(b)を押し下げます。 次に前脚パイプにベルトを取り付け ます(c)。幌を広げ、両脇のレバーを ロックがかかるまで押し下げたら (d)完了です。

幌を折りたたむには両脇のレバーを 上げ(e)幌の前方部分を後ろにたた みます。幌を取り外す際は逆の順番 で行って下さい。

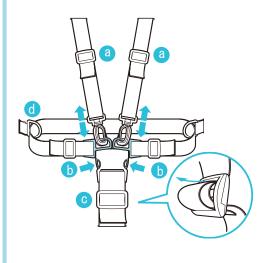
レインカバーの付け方



レインカバーの短い部分が 本体の後ろに来るように

被せます。 この時真ん中のハンドルを レインカバーの穴に通します。 最後にマジックテープを 本体の後ろで留めます。

5 ハーネスの使い方



5点式ベルトはお子様をベビーカーからの転落や滑落による重大な障害を防ぐためのものです。安全ベルトを留める際はクリップをバックルに差し込みます。外す際はクリップを押しながらバックルから外します。

ウエストベルトに付いているスライド 式の調整装置で安全ベルトの長さをお 子様の体型に合わせて調整してくださ い。最も短くするには調整装置を(d) リングに通す必要があります。

(a), (b) (c)の調整装置を使うことで各ベルトの長さを調整できます。

警告:股のベルトは必ずウエストベルトとあわせて常時ご使用下さい。

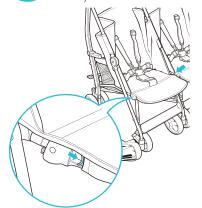
6 ハーネスの取り外し方





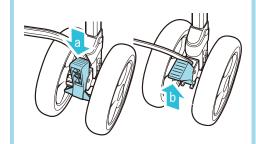
フットマフとヘッドパッドを取り付けるには安全ベルトをまずバックルから外し、フットマフとヘッドパッドの背中部分の差し入れ口に通します。シートライナー上部のマジックテープをシートの後ろに取り付けます。最後にショルダーベルトにショルダーパッドを通します。フットマフとヘッドパッドを外す際は逆の手順を行います。

8 レッグレスト (足のサポート)の使い方



レッグレストを下げるにはレッグレスト側面のレバーを前方にスライドさせながらレッグレストを下の方向にさげます。レッグレストをあげる際はレバーを触ることなく、レッグレストを持ち上げます。段階的にロックがかかります。

9 ブレーキの使い方



つま先で強くブレーキのいずれかの レバー (a) を押し下げます。 ブレーキがかかっていることを確か めるため、少しベビーカーを動かし

ブレーキの解除はいずれかのレバー (b)をつま先で押し上げます。

てみてください。

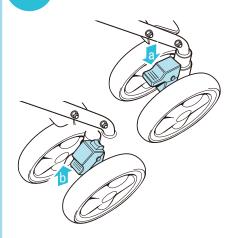
【注意】お子様をベビーカーに乗せたり降ろしたりする際は必ずブレーキをかけてください。



背もたれは4段階にリクライニング調整が出来ます。背もたれ裏側の左右にあるレバーを同時に上げながら背もたれ部分を後方に倒します。

背もたれの中央部分を持って、お好き な角度まで起こしていくと、段階的に ロックがかかります。

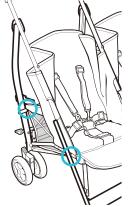
11 回転するタイヤの使い方



タイヤを回転させるためには図のレバー(a)を押します。

回転させないようにするにはレバー (b)を上げ、ロックがカチッとかかる までベビーカーを動かします。

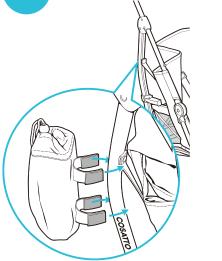
12 バスケットの外し方



お手入れのためバスケットを取り 外すことができます。

取り外すには4つのベルトを外します。耐荷重はそれぞれ3キロまでですが、重さが偏らないようにしてください。

13 ドリンクホルダ取付方



ドリンクホルダーはそれぞれ図の 様にフレームにマジックテープで 留めます。